

北央信用組合

2023年度交通安全運動募金の寄付金贈呈について

北央信用組合（理事長：渡辺 欣也）では、2005年8月に通勤途中の女性職員を交通事故で亡くした悲しい出来事を契機に、2006年から全役職員で交通安全運動に取り組み、同時に交通安全に役立てていただくため、毎年、営業地区の市町村等への寄付活動を続けております。

今年度は、交通安全運動による役職員からの募金に組合拠出の寄付金を合わせた50万円を、10月30日（月）に東川町（町長：菊地 伸殿）へ贈呈いたしましたので、お知らせします。



東川町では、町民一人ひとりの交通安全に対する意識の高さから、2014年5月4日から継続中の「交通死亡事故ゼロ記録」が、10月1日時点で『3,438日』を達成、現在も記録を更新し続けておられます。

菊地町長からは、「交通事故の無い日々が普通であるという事を定着させるため、これからも尽力してまいります。寄付金はこの記録を維持すべく活用させていただきます。」とお言葉と感謝状をいただきました。

このたびの寄付金は、通学路の横断歩道・信号機の設置や、舗道の拡張等に使われます。

当組合は、この交通安全運動の取組みによって培った意識を風化させることなく、今後も交通安全の願いを込めた取組みを継続してまいります。

【該当するSDGsの目標】



SDGs (Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標)

2015年に国連サミットで採択された2030年を年限に17の目標と169の具体的なターゲットを定めた国際目標です。北央信用組合は、2021年9月3日に「SDGs宣言」を策定・公表しました。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

総務部 TEL 011-261-9151

 **北央信用組合**

〒060-0061 札幌市中央区南1条西8丁目7番地の1